

パレスチナ自治区ガザ地区における平和の実現を求める決議

イスラム組織ハマスによるイスラエルへの無差別攻撃を契機に戦闘が始まり2か月余りが経過した。

双方の応酬は、パレスチナ自治区ガザ地区において、人命を深刻な危機的状況にさらすとともに、市街地に甚大な被害をもたらしており、ガザ地区では既に1万人を超える民間人が犠牲となり、うち4割を超える子供たちの命が失われているとも報じられている。

国連安全保障理事会では、ガザ地区における緊急かつ長期的な人道的一時休戦と人道回廊の十分な日数での確保、人質全員の即時かつ無条件解放と安全の確保を決議した。

大和市議会は、これ以上、人道危機が悪化しないよう、即時停戦と人道状況の回復、事態の早期鎮静化を図ることを強く求める。

以上、決議する。

令和5年12月14日

大和市議会